

肥料節減に向けた技術対策集

平成 20 年 9 月

滋 賀 県

はじめに

食料増産やバイオ燃料の増産など、世界的な肥料需要の増加に伴い、肥料価格が大幅に値上がりしていることから、農業経営にも大きな影響を及ぼすことが懸念されています。

滋賀県内における100経営体のデータを基にした経営試算（滋賀県農業技術振興センターとりまとめ）によれば、20～30ha規模の家族経営体を例にとると、原油高騰等に伴う動力光熱費の上昇と合わせ、平均で約2割の所得減少が想定されます（肥料費および動力光熱費が現状よりそれぞれ50%および30%上昇した場合）。

こういった肥料価格の状況は当面続くとみられることから、今後は、土壌診断の活用や有機物の利用、効率的な施肥技術の導入などを積極的に図り、これまで以上に肥料節減に努めることが重要です。

そこで、肥料節減に有効な技術等を、主な品目ごとにとりまとめましたので、今後の技術対策に活用いただきますようお願いします。

平成20年9月

滋賀県農政水産部

目 次

はじめに

各品目における技術対策

1 . 水 稻	1
1) 土壌診断に基づく施肥	
2) 有機物の利用	
3) 地力増進作物等の利用	
4) 効率的な窒素施肥技術	
5) 施肥実態等の変遷	
2 . 麦	2 2
1) 土壌診断の活用	
2) 有機物の利用	
3 . 大 豆	2 5
1) 土壌診断の活用	
2) 有機物の利用	
4 . 野 菜	2 7
1) 土壌診断の活用	
2) 有機物の利用	
3) 局所施肥技術	
4) 簡易分析による適正施肥	
5) 少量土壌培地耕	
5 . 果 樹	3 5
1) 土壌診断の活用	
2) 有機物の利用	
3) その他新たに考えられる方策（提案事項）	
6 . 茶	4 2
1) 茶園の施肥基準	
2) 土壌診断の活用	
3) 有機物の利用	
4) 施肥効率向上技術	
7 . 花 き	4 6
1) 少量土壌培地耕の導入	
2) 緑肥の利用（中輪菊の施設栽培）	
3) 土壌分析の実施	
4) 実需者ニーズを的確に捉えた花き栽培の導入	

関連資料

- 1 . 家畜ふん堆肥の利用 5 1
 - 1) 堆肥の利用目的
 - 2) 堆肥の施用による肥料効果
 - 3) 堆肥の施用による土壌改良効果
 - 4) 堆肥化の必要性和整えるべき堆肥化条件の設定
 - 5) 県内の家畜ふん堆肥等の供給先一覧

- 2 . 土壌診断システムの活用 5 6
 - 1) はじめに
 - 2) 土壌診断システムの概要

肥料節減に向けた技術対策集

発行 平成20年9月

滋賀県農政水産部農業経営課

〒520-8577 大津市京町4丁目1番1号

TEL 077-528-3842

協力 滋賀県農業技術振興センター